

## 教科名(地歴・公民科)

鵬DP評価表(教科用)		評価基準				合計
	鵬DPとその定義 点 数	S(応用) 5点	A(つながり) 4点	B(考え) 2点	C(入口) 1点	
DP	<b>再認識力</b>	①社会的事象等について(～は～であると)理解し,その知識を身に付けている。 ・主として事実等に関わる知識(用語・語句などを含める)・主として概念等に関わる知識(特色,意味,理論など) ②社会的事象等を調べまとめる技能(社会的事象等に関する情報を収集する・読み取る・まとめる技能)を身に付けている。 ・情報全体の傾向性を踏まえて・必要な情報を選んで・複数の情報を見比べたり結び付けたりして・資料の特性に留意して (例:情報を読み取る技能の場合)				
定義	・考えたり,振り返ったりできたり,得た知識や技能を応用できる力	①・②の観点が全てできる。	①・②の観点が2／3以上できる。	①・②の観点が1／3できる。	①・②の観点が全くできない。	
DP	<b>問題発見力</b>	①社会的な見方・考え方を用いて,社会的事象等を見出し,社会的事象等の意味や意義,特色や相互の関連を考察している。 ②社会的な見方・考え方を用いて,社会に見られる課題を把握し,その解決に向けて構想している。 ③考察したことや構想したことについて,説明したり議論したりしている。				
定義	・調べるための手段や対象を適切に設定できる力					
DP	<b>分析力</b>					
定義	・課題を的確にとらえたり,捉えた課題から新たな視点や発見ができる力					
DP	<b>表現実行力</b>					
定義	・論理的に思考できたり,データの特徴を的確にとらえることができる力	①・②の観点が全てできる。	①・②の観点が2／3以上できる。	①・②の観点が1／3できる。	①・②・③の観点が全くできない。	
DP	<b>共感力</b>	①学習対象(社会的事象等)について主体的に調べ分かうとして課題を意欲的に追究している。 ・問いや追究の見通しを持って ・粘り強く(試行錯誤して) ・他者と協働して ・振り返り,学んだことの意味に気付いて ②よりよい社会を考え学んだことを生かそうとしている。 ・学んだことを社会生活に生かそうとして ・よりよい社会の実現を考えようとして ・身に付けた見方・考え方を新たな問いに生かして				
定義	・自分の意見を主張するだけでなく他者の意見や感情を理解することができ,さらにいろいろな意見を総合してよりよいものを想像することができる力					
DP	<b>情報収集力</b>					
定義	・物事を他者に伝えられたり,実際に行動につなげる力	①・②の観点が全てできる。	①・②の観点が2／3以上できる。	①・②の観点が1／3できる。	①・②の観点が全くできない。	